

1. 指定管理者名	河川自然環境保全復元団体 リバーサイドヒーローズ
2. 指定期間	平成31年4月1日 ～ 令和6年3月31日
3. 業務の範囲	(1)施設の利用に関する業務①来館者の対応②イベント、講座や展示会を企画し、実施すること③イベント、講座の申し込み受付④小学校等の総合的な学習の時間における対応⑤生き物の飼育展示及び館内での自然体験業務⑤展示物・書籍等の管理⑥ピオトープの管理⑦水槽及び付属機器の保守管理 (2)公共機関及び関連団体、自然団体や市民団体との共同事業、事業活動サポート、河川整備事業に係る助言等のサポート、連絡調整会議への出席、講師派遣の協力等を行うこと。 (3)観察館の管理運営の支援的役割を担う委員会を設置すること。 (4)自然及び文化に関する情報の収集及び提供に関すること。

採点表		評価項目		細目		配点		採点基準		実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点	
1	運営・利用 状況 (40点)	(1)利用状況 (10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 平均値比(●●%)=利用率(●●%)÷上記(1)、(2)又は(3)	105%以上	5点	【参考】 ★平成26年度(指定管理1年目) 平均値比104% ★平成27年度(指定管理2年目) 平均値比105.7% ★平成28年度(指定管理3年目) 平均値比98.5% ★平成29年度(指定管理4年目) 平均値比76.6% ★平成30年度(指定管理5年目) 平均値比58.8%	2点					
			②利用人数	5	平均値比(注) 105%以上:10点、105%未満～95%:8点、95%未満～85%:6点、85%未満:4～0点 【得点について (1)①該当が無いため②の配点の2倍とする】	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値 平均値比(●●%)=利用人数(延べ●●人)÷上記(1)、(2)又は(3) 上記(1)より、来館者数:平成26年度9,391人、平成27年度9,929人、平成28年度9,514人、平成29年度7,364人、平成30年度5,327人 平均値(8,305人)=(9,391+9,929+9,514+7,364+5,327)÷5 令和元年3,399人(資料①、①-1) 平均値比(40.9%)=3,399÷8,305×100	85%未満	2～0点							
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況 (仕様書内)(15点)	15	仕様書以上:30～24点、仕様書に忠実:22～18点、仕様書の一部不実施(軽微):16～14点、仕様書の一部不実施(中程度):12～6点、それ以下:4～0点 【得点について (3)該当が無いため(2)の配点の2倍とする】	仕様書に年度を通じて36回以上のイベント、8回以上の講座及び10回以上の展示会を企画することとあるが、イベント企画件数42/48回(実施/企画)、展示会は11/11回(実施/企画)、講座は11/12件(実施/企画)であった。(資料②-1) 小中学校への総合的な学習の時間への支援は、例年通り実施している。(資料②-2) 幼稚園・保育園への支援も例年通り実施している。(資料②-3) 「国土交通省、岐阜県、多治見市などの公共機関及び関連団体に協力」する旨を仕様書に定めており、合計659件の打ち合わせや調査協力を行っている。(資料②-4)	仕様書以上	15点	仕様書に記載されたイベント回数以上に実施できている。幼稚園・保育園からの体験サポート事業や、小中学校の総合的な学習時間への支援は、昨年度同様実施し、市内の小中学校は毎年依頼があり、満足度が高い状況といえる。川に近い小学校等はガサガサ体験を実施しているが、川まで遠い学校は移動水族館や鳥の授業などを行い、ニーズに対応している。子どもの発育や園の状況によって、サポート内容を柔軟に変えて実施できている。			30点				
		(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15	内容・事業数等が期待以上:15～12点、内容・事業数等が例年通り:11～9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8～7点、内容・事業数等が例年より劣る:6～3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る:2～0点		期待以上	15点								
2	施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況 (10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	仕様書に定められた以上に実施している。(資料③)	適正(普通)	2点	水槽のガラス・トイレなど目につきやすいところは意識して掃除するようにしている。	10点					
			②保守・点検			水槽については独自マニュアルを作成し、閉館日に確認をしている。施設内外については、掃除のたびに目で確認をしている。	適正(普通)	2点	適切に管理している。						
			③保安・警備			セキュリティ会社に夜間警備を委託。施錠は複数人で確認をしている。施設外でイベントが開催されるときは必ず保安要員を残している。	適正(普通)	2点	適切に管理している。						
			④小規模修繕			花壇の一部を修繕した。	適正(普通)	2点	適切に管理している。						
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			観察館の裏が生活道路になっており、地元の中学生等が通行するため、駐車や荷下ろしの際は気をつけている。	適正(普通)	2点	来館者だけでなく近隣住民にも配慮している。						
		(2)その他管理業務の実施状況 (15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	市の文書管理システムに準拠。	適正(普通)	2点	適切に管理している。	12点					
			②環境への配慮			公用車を運転する際はエコドライブに心がけ、環境に優しい運転をするようにしている。物品を購入する際は環境配慮した製品を購入するようにしている。使用できるものは工夫して長く使用している。間伐材を利用したイベントの開催や、今年度は特に館内の照明機器をLEDへ交換を行い、環境への配慮を心掛けている。	期待以上	3点	常時環境への配慮をしている。今年度は特に館内の照明機器をLEDへ交換を行い、省エネ・環境への配慮は期待以上である。						
			③バリアフリー			館内はバリアフリー対応。館内見学や川遊びなど、障がい者施設、療育センターを積極的に受け入れるようにしている。	期待以上	3点	打ち合わせを通常より綿密に実施することにより、個の障がい把握し、個々に対応できるようにしている。						
			④備品管理			指定管理者・市・庄内河川事務所の備品に分けて管理をしている。	適正(普通)	2点	適切に管理している。						
			⑤個人情報保護			イベント中止時の連絡用に参加者の氏名、連絡先を管理しているが、必要時のみ使用し目的外利用をしていない。また、パスワードのあるパソコンでデータ管理しており、パソコンは施設外に持ち出していない。	適正(普通)	2点	適切に管理している。						
			⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	なし	事故なし・対応に不備なし	0点	独自の危機管理マニュアルを作成している。		0点				
		3	当該施設の経営状況 (5点)		①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入÷支出＝20,514,325円÷20,194,310円＝101.6%	105%未満～100% 4点	【参考】平成26年度:106.9%、平成27年度:110.3%、平成28年度:118.8%、平成29年度:107.2%、平成30年度102.9% ※収入を目的としていないため、適切に事業を行っている。	4点				
4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点	イベント終了時に参加者に口頭で意見を収集している。ホームページを改善し、イベント情報を発信、メールで意見や感想を収集できるようにした。収集した意見については、職員で共有し改善に努めている。	期待以上	8点	イベント時に参加者の意見や感想を吸い上げる努力を評価。ホームページやメールにて感想や意見を収集できるようにし、令和元年からSNS(フェイスブック・ツイッター・インスタグラム)の登録を行い、今後の情報収集、発信にも期待ができる。	8点					
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは4点とする	なし	苦情なし・適正(普通) 4点	なし	4点						
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)	15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、普通未満～物足りない:8～0点	公共機関へのサポートは昨年同様に実施している。積極的に公共事業前の環境調査や保護活動を実施し、公共機関・住民・自然団体の調整を行っている。蓄積されたデータは貴重な資料となっている。平成30年10月から館長が変わり、昨年以上に新たな企画を提案し実施している。	期待以上	13点	公共機関へのサポートは調査・保護活動以外にも、助言・調整・イベントへの参加を行っている。これまで蓄積された知識・スキル・経験を活かし、館の運営について維持でき、市内出身の若い人材も育ってきている。平成30年10月から新たに活動的な館長の元、新しいイベントを企画し、昨年以上に実施された。今後も期待される。	13点						
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	提出書類は期日までに提出されている。	遅れ・不備なし 減点なし		提出書類は期日までに提出されている。	0点						
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	市からの指示等なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし		市からの指示等なし	0点						
		合計		100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下				全体的な評価 入館者数については減少傾向だが、企画参加者は定着している。イベント内容も毎年恒例となり楽しみにしている参加者も多い。また新たな企画を実施し好評を得ている。これまで蓄積された知識・スキル・経験を活かし、館の運営は維持できており、若い人材も育ってきている。国・県の調整役としての役割も維持している。今年度は館内照明をLEDに交換したことで省エネ・環境への配慮は期待以上とする。新型コロナウイルス感染症により3月はイベントが中止となる中、館内水槽を増設、花壇の改修などを行い、来館者増加のため企画実施を行った。	良好					
														合計83点	